

## 令和5年度園評価（保護者・職員）に対する園の自己評価

令和6年3月  
学校法人高岸幼稚園  
園長 相原典之

### （保護者による園評価結果）

保護者の皆さまには、日頃より園の活動にご理解とご協力をいただき、感謝いたします。今回の園評価でも、全体的に高い評価をしていただき、ありがとうございました。

殊に園の理念であるキリスト教教育に対し、保護者の皆さまが期待してくださっていることを感じました。お子さんが、家で自然にお祈りしていることを教えてくださった方もおられ、嬉しく思いました。

複数の方々がお子さんが園が大好きで、園生活を楽しんでいることを記してくださり、職員にとっては何よりの励みとなっています。

一方で、子どもたちの挨拶については、昨年度の評価同様「あまりよくできていない」という評価をされた保護者の方が多くおられました。この点については、職員も今年度の教育目標の一つに挙げ取り組んできましたが、さらに努力と工夫が必要であると感じました。

具体的な問題（欠席連絡の方法、写真販売ついて等）についてご意見をくださった方もあり、感謝です。職員間で共有し、検討していきたいと思えます。

### （職員による自己評価結果）

ある意味で当然のことですが、職員による自己評価は、保護者の皆さまからの園評価よりも厳しい評価となりました。

特に理念や目標の評価について、「よくできた」よりも「だいたいできた」という評価が多かったのですが、どういう状態が「よくできた」と評価できる状態なのかを職員間で十分に共有して、その状態を目指していく必要を感じました。

年長児に小学校生活へのあこがれや期待を持てるような言葉がけをすることに難しさを感じた職員も複数いました。

また非常勤職員の数も増えている中で、職員間の連絡やコミュニケーションに課題があることもわかりました。

### （今後の課題）

・非常勤の職員の人数が多くなり、新年度から勤める職員も複数いますので、園の理念

や目標の共有、連絡事項の共有が行き届くよう努め、今まで以上に互いに相談しやすい雰囲気作りに取り組んでいきたいと思います。

- ・子どもたちが自ら進んで挨拶することが身につくよう、引き続き、職員間でよく話し合い、工夫していきたいと思います。
- ・キリスト教保育連盟の研修、県や市の連合会の研修、校区の連絡会等に積極的に参加し、子どもの成長についての学びや園の環境整備・安全整備の学び、また小学校への接続の学び等をし、園内研修でフィードバックしていきたいと思います。